

# 令和7年度入学生 キャリア教育全体計画書（定時制）

## 1 目標

○ 社会性を身につけ、将来地域社会で自立できる。

## 2 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を含める。学校で言い換えた力でもよい

- a 自己のあり方、生き方を考え、将来を見つめ卒業後の進路を決定していく力
- b 自らの人生を拓き、社会の中で生きていくためのコミュニケーション能力
- c 職業人として社会的に自立するのに必要となる基本的な能力
- c1 言語能力   c2 他人の考えを理解する力   c3 自主的に課題を見つけ追求する力   c4 基本的生活習慣   c5 自己理解能力

## 3 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア アルバイト等を奨励し、地域社会での体験活動を推進する〈②・③・⑤〉 イ 日本社会や他国の種々の現実や課題、人としての生き方について考えさせる。〈①〉
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	ウ 知識・技術、能力の習得と思考力、判断力、表現力のバランスの良い育成、言語活動の充実を図る〈②〉
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	エ 学校生活全体をキャリア教育の場と考え、学んでいることと社会とが相関関係にあるということを意識させる。〈④〉
④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	オ 資格取得を推奨し、社会参加、職業意識の向上を図るとともに、成功体験から自信をつける。〈①・②・③・④〉 カ 各教科・各学年・総合的な学習の時間等との繋がりを大切にし、4年間一貫した繋がりを持った指導を行なう。〈①・②・③〉
⑤昼間の就労を促す	キ 希望する進路実現に向けて、課題を明確にし、解決するための計画を立て実行できるように指導する〈①・④〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・表現力・思考力・判断力のバランスの良い育成の為、意見交換、スピーチ、生活体験発表等の双方向型、協働型の活動の実施(全学年) ・教科指導の中での資格取得(全学年)
総合的な探究の時間	・身近にある社会現象を理解し、自己の在り方を考える ・夏秋に実施される校内生活体験発表・中信生活体験発表に向けての作文指導〈1～4年〉 ・自ら興味を持つ分野の探究学習(課題別探究講座)〈1～4年〉
特別活動	・性教育講話(全学年)   ・交通安全講話(全学年)   ・進路講話(全学年)   ・SST研修会(全学年)
校外の体験活動(就業体験活動等)	・必要に応じて希望者が就業体験(全学年) ・オープンキャンパス
地域や産業界等との連携	・地域の就労支援センターや自治体保健師とキャリア教育のための情報交換会を行う ・地域の企業や行政機関等に協力いただきながら、資格取得・就業へのチャレンジを行う
評価	・教員・生徒対象アンケート、面談や企業・家庭訪問等によりを評価し、改善の参考にする ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用
中学校との連携(指導の継続性)	・中学校との連絡会において高校のキャリア教育に関する情報交換会を行う ・高校入学に至るまでのキャリア形成の振り返り(新入生)
校内の推進体制	・全教職員で推進する 進学・就職係とキャリア教育推進担当、学習係との連携と推進
キャリア・パスポートの取組	・キャリア・パスポートを作成し、発達段階に応じて自己の振り返りを行う。 自己有用感を育めるよう全職員ですべての教科・活動を通して連携

#### 4 学年別指導計画

	1 年	2 年
目標	○個性についての一般的な理解および自己の興味・関心・性格の特徴など、自己の特性について理解を図る	○希望する職業や進路との関係での具体的・現実的な自己の能力・適性などの理解を図る
主な取組	○新しい高校生活への適応と基本的生活習慣の確立 ○就職・進学の研究・校内生活体験発表	○就業体験および校内生活体験発表 ○働くことの意義を認識する・社会的マナーの習得 ○的確な表現と効果的な話し方を身につける
評価	・生徒意識調査(県教委) ・三者面談・二者面談 ・職場・家庭訪問	・生徒意識調査(県教委) ・三者面談・二者面談 ・職場・家庭訪問

	3 年	4 年
目標	○自己の能力・適性等の理解の深化及びそれらを伸張し、自己表現を図ることの意義と理解を図る	○少人数の中で校内での活動を最上級生として中心になって行い新社会人としてのマナーや集団組織への適応力をつける
主な取組	○校内での活動を通し集団・組織への適応力を身につける ○社会的なマナーの習得・校内生活体験発表 ○自己を見つめ自分自身の夢や希望を的確に表現する	○新社会人としてのマナーを身につける ○校内生活体験発表・的確な表現と効果的な話し方を追求
評価	・生徒意識調査(県教委) ・三者面談・二者面談 ・職場・家庭訪問	・生徒意識調査(県教委) ・四者面談 ・職場・家庭訪問

年間指導計画と各取組の関連

\*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教科	総合的な探究の時間	特別活動	その他(面接・評価等)
1年	4 シラバスの説明 国語(随筆・自己を語る) 7 保健体育(集団行動訓練) 情報(体験発表文章)	課題テーマの決定のためのガイダンス 校内生活体験発表に向けて文章化・添削 発表練習 校内生活体験発表会	入学生オリエンテーション 生徒総会・対面式・生徒会行事 性教育講話 交通安全講話・文化祭準備	面談・職場家庭訪問 SC 面談 三者面談
	夏 休		就業体験(希望者) 全日制専門科と連携した資格講習	
	12 社会(地図から情報収集)	発表文の見直し 仕事研究 課題を設定し調査研究	生徒会行事 人権教育・遠足・芸術鑑賞 進路講話	アセスアンケート 二者面談
	1 理科(科学技術の進歩と課題—課題解決能力) 3 国語(随筆・この一年間を振り返る)	生活体験冊子「みちのり」にまとめる	スキー・スノーボード講習会 予餞会	生徒意識調査(県教委)
	春 休			
2年	4 国語(遠足の紀行文・職業に焦点) 外国語・国語(漢字検定・英語検定への挑戦) 7 情報(情報の効果的な活用) (P 検 5 級へのチャレンジ) 情報(体験発表文章化)	課題テーマ決定のためのガイダンス 校内生活体験発表に向けて文章化・添削 発表練習 校内生活体験発表	生徒総会 生徒会行事 性教育講話・交通安全講話 文化祭準備	面談・職場家庭訪問 三者面談
	夏 休		就業体験(希望者) 全日制専門科と連携した資格講習	
	9 外国語・国語(検定への挑戦—課題設定・課題解決能力)	発表文の見直し 仕事研究 課題を設定し調査研究	生徒会行事 人権教育・遠足・芸術鑑賞 進路講話	アセスアンケート 二者面談
	1 国語(この一年間を振り返る・仕事に焦点をおいて) 情報(生徒会誌文章入力)	生活体験冊子「みちのり」にまとめる	スキー・スノーボード講習会 予餞会	生徒意識調査(県教委) 進路係と二者面談
	春 休			
3年	4 国語(私の職業観) 外国語・国語(検定への準備—課題設定・課題解決能力) 保健体育(集団行動訓練) 7 社会(地元の産業—役割把握)	課題テーマ決定のためのガイダンス 校内生活体験発表に向けての文章化・添削 発表練習 校内生活体験発表	生徒総会 生徒会行事 性教育講話 文化祭準備・文化祭	面談・職場家庭訪問 三者面談
	夏 休		就業体験(希望者) 全日制専門科と連携した資格講習	
	9 社会(社会人として必要な能力を高める) 国語(評論の理解・自己理解)	発表文の見直し 仕事研究 課題を設定し調査研究	生徒会行事 人権教育・遠足・芸術鑑賞 進路講話	アセスアンケート 二者面談
	1 国語(この一年間を振り返る・仕事に焦点を絞って)	生活体験冊子「みちのり」にまとめる	スキー・スノーボード講習会 予餞会	生徒意識調査(県教委) 進路係と二者面談
	春 休		就業体験(希望者) 職場見学・オープンキャンパス(希望者)	
4年	4 国語(遠足の紀行文—職業に焦点) 社会(社会人としての能力を考える) 7 外国語・国語(検定への挑戦) 情報(体験発表文章入力)	課題テーマ決定のためのガイダンス 校内生活体験発表に向けての文章化・添削 発表練習 校内生活体験発表 進路研究	生徒総会 生徒会行事 交通安全講話・性教育講話 文化祭準備・文化祭	面談・職場家庭訪問 四者面談
	夏 休		全日制専門科と連携した資格講習 就業体験(希望者) 職場見学・オープンキャンパス(希望者)	
	12 国語(修学旅行先の職業・文化)	発表文の見直し 仕事研究 課題を設定し調査研究	生徒会行事 人権教育・遠足・芸術鑑賞 進路講話	アセスアンケート
	1 国語(社会人・学生になるための心構え・ビジョンを語る) 3 総括	生活体験冊子「みちのり」にまとめる	スキー・スノーボード講習会 予餞会	生徒意識調査(県教委)
	春 休			